

## ●ジョニー・エリクソン・タダ

「神様、あなたは凄い。よくやったよ。私はクリスチャンになったばかりなのに、これが新しいクリスチャンに対する扱いなの？まだ信仰も幼いのに。私はもっとあなたと親しくなりたいと祈ったのに。もしこれがその祈りの答えだと言うなら、もう二度と祈ったりなんかしない。自分の存在が嫌でたまらない。」

## ○嵐の中で出会うイエス様：三つの特徴

## 1. イエス様は\_\_\_\_\_方(16-19a)

(\*2017年度版: 1 スタディオン = 約 185m)

※マルコ 6:45

「それからすぐに、イエスは弟子たちを強いて舟に乗り込ませ、先に向こう岸のベツサイダに行かせ、ご自分

▶「強いて」

※マルコ 6:47-48

「夕方になったころ、舟は湖の真ん中に出ており、イエスだけが陸地におられた。イエスは、弟子たちが、向かい風のために漕ぎあぐねているのをご覧になり、夜中の三時ごろ、湖の上を歩いて、彼らに近づいて行かれたが…」

▶「漕ぎあぐねている」

「もしモーセが燃える柴の前で、エホバに従わないと決心していたら、不満を言う民から拒絶されたと感じることもなかったでしょう。もしダニエルが神に忠実であると決心しなければ、ライオンの穴に直面することもありませんでした。もしパウロがタルソスに留まっていたなら、どれだけの迫害を避けることができたでしょうか。…そうです。キリストに従うことは、私たちを激しい嵐の中に導くこともあります。しかし、その報いはそれ以上に大きいのです。」(ケント・ヒューズ)

※ヨハネ 16:33

「わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」

## 2. イエス様は\_\_\_\_\_方(19b-20)

※マルコ 6:48

※詩篇 65:7

「あなたは、海のとどろき、その大波のとどろき、また国々の民の騒ぎを静められます。」

※ヨブ 9:8

「神はただひとりで天を張り延ばし、海の大波を踏まれる。」

※出エジプト記 3:14

「神はモーセに仰せられた。「わたしは、『わたしはある』という者である。」 また仰せられた。「あなたはイスラエル人にこう告げなければならない。『わたしはあるという方が、私をあなたがたのところに遣わされた』と。」」

※マタイ 14:28-29

「すると、ペテロが答えて言った。「主よ。もし、あなたでしたら、私に、水の上を歩いてここまで来い、とお命じになってください。」 イエスは「来なさい」と言われた。そこで、ペテロは舟から出て、水の上を歩いてイエスのほうに行った。」

※マタイ 14:30

「ところが、風を見て、こわくなり、沈みかけたので叫び出し、「主よ。助けてください」と言った。」

※マタイ 14:31

「そこで、イエスはすぐに手を伸ばして、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い人だな。なぜ疑うのか。」」

### 3. イエス様は\_\_\_\_\_方(21)

※マタイ 14:33

「そこで、舟の中にいた者たちは、イエスを拝んで、「確かにあなたは神の子です」と言った。」

※マルコ 4:41

「彼らは大きな恐怖に包まれて、互いに言った。「風や湖までが言うことをきくとは、いったいこの方はどういう方なのだろう。」」

※マルコ 6:51-52

「そして舟に乗り込まれると、風がやんだ。彼らの心中の驚きは非常なものであった。というのは、彼らはまだパンのことから悟るところがなく、その心は堅く閉じていたからである。」

「本当の満足は、神様の動機を理解することから来るものではありません。神様の御性質を理解し、神様の約束を信頼し、全てをご存知で、全てを良く行われる主権者としての神様に抛り頼み、安らぎを見出すことにあるのです。」(ジョニー・エリクソン・タダ)